

International Market

海外マーケットへの
取り組み



上海新世界大丸百貨(仮称) 完成予想図

成長を求め グループで海外市場に挑戦

海外は有望な成長市場

少子高齢化、生産年齢人口の減少により国内消費市場は、今後ますます縮小することが予測され、グループとして持続的な成長を実現するためには、海外の成長する市場に挑戦していくことが重要と考えます。特に急速な拡大・発展を続ける中国、アセアン地域は当社グループの事業にとって有望な成長市場と捉えています。こうした地域への事業展開に関して、国情や事業特性を考慮しつつ、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

中国での百貨店事業展開に着手

中国・上海市は、人口2,300万人を擁する中国随一の商業都市。農村部からの急激な人口流入により、近年急速に都市化が進行し、2005年からの5年間で、実に520万人の人口が増加しました。また、首都・北京市とともに富裕層が多い都市のひとつとしても知られています。

上海市の中心地・人民広場近くに、市内で第2位の売上を誇る百貨店「新世界城」があります。この「新世界城」を経営する上海新世界股份有限公司を筆頭株主とする上海新南東項目管理有限公司は、現在、上海有数の商業地である黄浦区163号街区に、延床面積約11万m²規模の本格的な百貨店を建築中です。当社は、2012年5月、上海新南東項目管理有限公司および上海新世界股份有限公司の2社と、同百貨店を中国で屈指の高級百貨店にするために当社が支援・協力することについて基本合意しました。同百貨店には、当社から店長を含む10名程度の人材を派遣。当社が持つマーケティング力、お取引先との関係、店づくり・接客サービスのノウハウなどを活かし、開業前の店づくりから、開業後の販売促進・固定

顧客づくりなど、日本の百貨店づくりと運営ノウハウを取り入れた店舗運営について技術支援をしていきます。

新店舗の名称は「上海新世界大丸百貨(仮称)」。富裕層、中間層をターゲットに、高級ブランドのテナントなどを多数揃え、中国屈指の高級百貨店の開設を目指します。

今回の事業提携において、現地の小売ビジネスを実際に経験することで、中国でのビジネスノウハウを取得することができると考えています。また、上海をはじめ中国で「大丸」の認知度を高めることによって、来日した中国人旅行客の大丸店舗の利用増、売上増も期待できます。当社は今回の事業提携を機に、有望市場である中国での百貨店事業展開に取り組んでいきます。

黄浦区163号街区プロジェクト概要

● 店名: 上海新世界大丸百貨(仮称)

● 住所: 上海市黄浦区 163号街区

● 規模: 土地面積 13,709.3m²
建物延床面積 11.6万m²
階別構成 地上7階～地下5階
うち百貨店は地上7階～地下2階

● 事業主体:
上海新南東項目管理有限公司
(上海新世界股份有限公司が49%出資)

● スケジュール:
2015年初め開業予定(着工済み)

編集を核として、出店する地域のマーケットに適合した商品サービスを提供する新ブランド「PLAZA TOKYO」を開発。2012年8月、アジア大都市圏への集中的な出店を推進するため、台北市に杰福爾舶樂股份有限公司(JFR PLAZA Inc.)を設立し、2013年3月には、台北市・太平洋そごう復興館5階に1号店を出店しました。今後は、台北における事業を軌道にのせたうえで、台中や高雄など台湾の他の都市、さらには成長著しい他のアジア諸国への展開を想定し、将来的にはアジア全域で100～200店舗を展開するビジネスに育てていきたいと考えています。

新会社概要

● 社名: 杰福爾舶樂股份有限公司
(ジェフールボーラー・ファンヨウセンゴンスー/英文表記JFR PLAZA Inc.)

● 設立日: 2012年8月20日

● 所在地: 台湾 台北市

● 資本金: 185百万NTドル(設立時レートで約5億円)



PLAZA TOKYO 1号店

グループをあげて積極的な取り組みを推進

一方、グループ会社のJ.フロント建設は、中国での商業施設設計の受注を目指して2011年12月、上海に駐在員事務所を開設。卸売業の大丸興業も、アセアン地域での事業拡大を目指して、2012年1月、タイに現地法人を設立しました。グループ会社においても各社の強みを活かした積極的な海外展開を進めています。